

GEAHSS発足記念公開シンポジウム

人文社会科学系学協会における 男女共同参画をめざして

日時：平成30年3月31日（土）13：00～18：00

場所：お茶の水女子大学共通講義棟2号館201室

予約不要・参加無料

このたび「人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会」Gender Equality Association for Humanities and Social Sciences（GEAHSS略称ギース）が発足しました。GEAHSSは、今後参加学協会との議論を通じて、人文社会科学分野でのジェンダー平等の促進のみならず、研究分野を超えた学際的な連携、人文社会科学系の学術の更なる発展をめざそうとするものです。この連絡会の発足を記念し、参加学協会代表とともに学術における男女共同参画に向けたシンポジウムを開催いたします。

プログラム

13：00 開催校挨拶

室伏 きみ子（お茶の水女子大学長）

開会の辞—ギースの立ち上げまで

後藤 弘子（GEAHSS世話人、千葉大学大学院社会科学研究院教授）

来賓挨拶

武川 恵子（内閣府男女共同参画局長）

常盤 豊（文部科学省生涯学習政策局長）

内海 房子（国立女性教育会館[NWEC]理事長）

寺田 宏（男女共同参画学協会連絡会委員長）

13：40 講演

大沢 真理（東京大学社会科学研究所教授）

「日本におけるジェンダー平等関連政策の展開」

三成 美保（日本学術会議副会長、奈良女子大学副学長）

「日本学術会議における男女共同参画の取り組みと学協会連携の課題」

15：15 グッド・プラクティスと問題点—各学会代表の発表

報告「学会横断調査にむけて」

永瀬 伸子（日本学術会議総合ジェンダー分科会委員長、お茶の水女子大学学長補佐）

報告「これからのギースの活動と学術会議」

和泉 ちえ（日本学術会議総合ジェンダー分科会副委員長、千葉大学大学院人文科学研究院教授）

井野瀬 久美恵（日本学術会議前副会長、甲南大学文学部教授）

総合討論

18：00 閉会の辞

主催：日本学術会議第一部総合ジェンダー分科会

共催：人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会（GEAHSS）

GEAHSSは諸学会の連合による任意団体であり、学術会議の第一部総合ジェンダー分科会はその立ち上げを企画・支援し、現在連携・協力関係にあります。

後援：お茶の水女子大学・男女共同参画学協会連絡会

問合先：GEAHSS事務局 geahss.office@gmail.com URL: <https://geahssoffice.wixsite.com>